



学校教育目標 社会に貢献しながら、  
自立する生徒の育成  
～気づき、考え、実行する～

# やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある  
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 豊かな心の育成
- ④ 健やかな身体の育成
- ⑤ 特別支援教育の推進
- ⑥ 生徒の良さを伸ばし、課題を解決するための  
「連携・協働」の推進



## これまでを振り返り、 新たな目標を見つけよう!

1学期も残り1週間となりました。学期末ですが、生徒は、忙しい日々を過ごしています。

7月3日(木)、横浜の中学生の「学習発表会」にオンラインで参加しました。今年度、

2泊3日の自然教室のため、本村を訪れた横浜の中学生の皆さんが、道志村に関する探究



学習を行いました。自分たちが生活している「道志村」を、同じ中学生が、様々な視点で捉え、考えたことや感じたことを発表する姿は、とても新鮮で大きな刺激となりました。生徒の感想(一部)を紹介します。

○道志村について、知っているつもりだったけど、知らないこともたくさんあってびっくりしました。課題解決を考えてくれて、新しく発見できたこともあり、良い経験になり、今後につなげていきたいと思いました。「人口減少」は、課題だと思っていたけど、どんな対策があるのか分かりませんでした。「15の提言」に活かしていきたいと思います。

○自分たちが思っていた以上にグラフ等を活用して、分かりやすく発表していました。道志村について、いろんな目線で考えていました。ありがとうございました。

## 三者懇談が行われます

7月16日(水)と17日(木)の2日間、三者懇談(教育相談)が行われます。学校でのお子様の様子を知

るよい機会です。

1年生は入学から約3か月経ちました。中学校の生活にも慣れ、始めの頃とは違い、変化が表れてきています。2年生は勉強に部活に頑張っている生徒がいる一方で、難しい時期でもあります。3年生は進路選択に向けて取り組み始める時期です。今回の懇談では、このような話題が中心になることでしょう。

ただ、学校の話ばかりでなく、一人ひとりのよさを確認できる場にしたいと考えています。ご家庭での様子を保護者の皆さまから学年担当に話してください。例えば「家ではよく手伝いをしてくれますよ」「最近、家庭学習をするようになりました」……など。いずれにしても、三者懇談(教育相談)という大切な機会をとらえて、子供たちの望ましい発達を期待し、心のつながる懇談にしていきたいと思ひます。

## スマートフォン等は、 ルールを決めて活用を!

現在、子供たちを取り巻くネット環境は、非常に複雑です。スマートフォンやゲーム機、タブレット等があれば、インターネットに簡単に接続できます。それぞれのご家庭で、ルールを決めて持たせていても、思いもよらないケースに巻き込まれることもあります。全国的に見ても、学年が上がるにつれ、トラブルが多発し複雑化している傾向があります。

スマートフォンは、パソコンに電話機能が付いたものです。そのため、パソコンと同様のセキュリティ対策が必要です。スマートフォンを標的としたウイルスも発見されており、被害にあわないためにも、スマートフォンが抱えている問題点をしっかりと把握し、適切な対策を行うことが大切です。これまでできなかったことが、端末一つで可能になります。世界も広がります。その便利さと同じだけの危険性もあります。これまでも各家庭でルールづくり等を行っていただいていると思いますが、再度確認をして、ルールづくりと同時に、どのように使っているかを把握していただきながら、今後も見守ってもらえると幸いです。